

平成28年度の決算について

市では、4月から翌年3月までをひと区切りとした1年度ごとに、いくらお金が入ってきて、どのようなことに使うのかを決めています。これを予算といい、正式には議会の議決により決定します。そして、実際にいくら使い、お金や借金などがいくら残っているかを明らかにすることを決算といいます。

平成28年度各会計の決算について、平成29年9月に開かれた赤平市議会第3回定例会で認定されました。

平成28年度は、赤平市しごと・ひと・まち創生総合戦略に基づく人口減少対策に関する施策を最優先として推進するとともに、「第5次赤平市総合計画」に基づく産業振興・少子化対策・住環境整備の重点プロジェクトを中心とした地域振興に努めて参りました。

一般会計の歳入決算額は、94億7,784万円で前年度に比べ2億9,775万円減少しました。主な歳入項目のうち、46.3%を占める地方交付税（臨時財政対策債を含む）は2億1,748万円減少し、43億9,196万円となりましたが、繰入金ほかはあかびらガンバレ応援基金やあかびら創生基金の活用によって1億657万円増加し、2億4,319万円となりました。

歳出決算額は、91億9,155万円で前年度に比べ2億1,561万円減少しました。主な歳出項目のうち補助費等が、公立病院特例債の償還が平成27年度で終了したことなどにより、7億5,907万円減少し、15億4,169万円となりました。また、投資的経費は統合中学校建設事業や災害復旧事業などの事業費の増加によって、5億8,674万円増加し、13億299万円となりました。

病院事業会計では、一連の病棟建替え事業が最終段階となる「病棟跡地外構整備工事」が完成。また、電子カルテの本格稼働や、「そらーねっと（中空知地域医療連携ネットワークシステム）」がスタートし診療・患者サービスの提供体制が一定の整備を完了する年となりました。医業収益は、前年度に比べ入院患者が57人（0.14%）の減少となりましたが、入院収益は922万円上回る結果となった一方、外来患者数は5,964人（7.24%）の減少となり、収益は2,067万円の減少となりました。

◎ 平成28年度に行った主な事業

① 赤平市しごと・ひと・まち創生総合戦略事業

- ・ 人材育成・定住促進奨学金
- ・ 土地購入助成
- ・ 持ち家住宅建設助成事業補助金
- ・ 高校生以下医療費無料化
- ・ 高校通学費等助成
- ・ ひとり親家庭家賃助成
- ・ ひとり親家庭入学支度助成
- ・ 民間賃貸住宅家賃助成事業補助金 ほか

② 普通建設事業

- ・ 地域住宅建設事業（福栄団地10号棟・駐車場整備、春日第一団地・新春日団地・若草団地除却ほか）
- ・ 墓地施設整備事業（階段改修ほか）
- ・ 道路新設改良事業（西文1条通ほか3路線改良舗装、やすらい通排水整備）
- ・ 橋りょう改修事業（新成大橋改修、橋りょう近接目視調査）
- ・ 公園施設整備事業（桜木町公園・翠光苑改築、独歩苑逍遥路・駐車場整備ほか）
- ・ 小学校施設整備事業（豊里小3階トイレ壁補修、赤間小屋外トイレ撤去）
- ・ 統合中学校建設事業
- ・ 総合体育館施設整備事業（省エネ照明器具取替、ホール等壁・天井補修） ほか

平成28年度 決算総括表(各会計の決算状況)

会計区分		予算現額	決算額			地方債残高
			歳入 A	歳出 B	差引額 A-B	
一般会計		101億7,117万円	94億7,784万円	91億9,155万円	2億8,629万円	94億8,599万円
特別会計	国民健康保険	18億7,511万円	18億5,959万円	18億 850万円	5,109万円	
	後期高齢者医療	2億4,169万円	2億3,410万円	2億3,357万円	53万円	
	土地造成事業	17万円	146万円	0万円	146万円	
	下水道事業	5億8,829万円	5億9,434万円	5億7,954万円	1,480万円	37億2,283万円
	霊園	521万円	350万円	349万円	1万円	40万円
	用地取得	4,532万円	4,532万円	4,532万円	0万円	2億8,069万円
	介護サービス事業	2億6,653万円	2億7,041万円	2億6,276万円	765万円	
	介護保険	14億6,677万円	14億8,204万円	14億4,891万円	3,313万円	
小計		44億8,909万円	44億9,076万円	43億8,209万円	1億 867万円	40億 392万円
合計		146億6,026万円	139億6,860万円	135億7,364万円	3億9,496万円	134億8,991万円

(会計ごと項目ごとに端数処理をしているため、差引額・小計・合計とは必ずしも一致しません)

一般会計決算の内訳(歳入)

区 分	平成 28 年 度 決 算 額	構 成 比 (%)	平成 27 年 度 決 算 額	構 成 比 (%)
市 税	8億7,022万円	9.2	8億6,273万円	8.8
地 方 譲 与 税	5,848万円	0.6	6,524万円	0.7
利 子 割 交 付 金	86万円	0.0	135万円	0.0
配 当 割 交 付 金	160万円	0.0	270万円	0.0
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	96万円	0.0	225万円	0.0
地 方 消 費 税 交 付 金	2億1,328万円	2.3	2億4,509万円	2.5
自 動 車 取 得 税 交 付 金	1,002万円	0.1	981万円	0.1
地 方 特 例 交 付 金	106万円	0.0	176万円	0.0
地 方 交 付 税	42億 995万円	44.4	43億6,748万円	44.7
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	77万円	0.0	92万円	0.0
分 担 金 及 び 負 担 金	2,460万円	0.3	2,361万円	0.3
使 用 料 及 び 手 数 料	4億3,637万円	4.6	4億5,737万円	4.7
国 庫 支 出 金	13億3,569万円	14.1	12億6,209万円	12.9
道 支 出 金	3億6,109万円	3.8	3億8,663万円	4.0
財 産 収 入	8,996万円	0.9	3,749万円	0.4
寄 附 金	2億 559万円	2.2	1億6,877万円	0.7
繰 入 金	2億4,319万円	2.6	1億3,662万円	1.4
繰 越 金	3億6,843万円	3.9	3億2,506万円	3.3
諸 収 入	1億 381万円	1.1	9,146万円	0.9
市 債	9億4,191万円	9.9	13億2,716万円	13.6
歳 入 合 計	94億7,784万円	100.0	97億7,559万円	100.0

(歳出合計に合わせるため万円未満で調整しています)

一般会計決算の内訳（目的別歳出）

区 分	平成 28 年度 決 算 額	構 成 比 (%)	平成 27 年度 決 算 額	構 成 比 (%)
議 会 費	6,611万円	0.7	6,488万円	0.7
総 務 費	7億1,690万円	7.8	7億2,607万円	7.7
民 生 費	20億2,340万円	22.0	18億8,389万円	20.0
衛 生 費	3億9,761万円	4.3	4億1,060万円	4.4
労 働 費	375万円	0.0	346万円	0.0
農 林 水 産 業 費	1億2,509万円	1.4	1億1,665万円	1.2
商 工 費	1億6,461万円	1.8	1億7,757万円	1.9
土 木 費	9億6,443万円	10.5	8億8,925万円	9.5
消 防 費	3億6,739万円	4.0	10億 763万円	10.7
教 育 費	6億1,810万円	6.7	3億8,213万円	4.1
公 債 費	9億1,405万円	10.0	9億 543万円	9.6
諸 支 出 金	15億2,055万円	16.6	17億1,026万円	18.2
職 員 給 与 費	10億9,645万円	11.9	11億2,934万円	12.0
災 害 復 旧 費	2億1,311万円	2.3	0万円	0.0
歳 出 合 計	91億9,155万円	100.0	94億 716万円	100.0

（歳出合計に合わせるため万円未満で調整しています）

一般会計決算の内訳（性質別歳出）

区 分	平成 28 年度 決 算 額	構 成 比 (%)	平成 27 年度 決 算 額	構 成 比 (%)
人 件 費	11億7,469万円	12.8	12億1,523万円	12.9
物 件 費	9億2,751万円	10.1	9億 773万円	9.6
補 助 費 等	15億4,169万円	16.8	23億 76万円	24.5
扶 助 費	14億8,097万円	16.1	14億5,645万円	15.5
投 資 的 経 費	13億 299万円	14.1	7億1,625万円	7.6
維 持 補 修 費	2億6,652万円	2.9	2億8,708万円	3.1
公 債 費	9億1,405万円	9.9	9億 543万円	9.6
積 立 金	3億5,010万円	3.8	4億2,091万円	4.5
投 資 及 び 出 資 金	2億2,129万円	2.4	2億 924万円	2.2
貸 付 金	4,096万円	0.5	3,463万円	0.4
繰 出 金	9億7,078万円	10.6	9億5,345万円	10.1
歳 出 合 計	91億9,155万円	100.0	94億 716万円	100.0

（歳出合計に合わせるため万円未満で調整しています）

企業会計決算の内訳

◎水道事業会計

1. 損益計算書

項目	金額	項目	金額
営業費用	2億5,731万円	営業収益	2億6,812万円
営業外費用	2,541万円	営業外収益	6,830万円
特別損失	1,562万円	特別利益	
計	2億9,834万円	計	3億3,642万円
当年度純利益	3,808万円		

2. 貸借対照表

項目	金額	項目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
固定資産	23億2,519万円	固定負債	11億 692万円
流動資産	5億4,271万円	流動負債	8,843万円
		繰延収益	4億4,202万円
		(資本の部)	
		資本金	3億2,876万円
		剰余金	9億 177万円
計	28億6,790万円	計	28億6,790万円

3. 企業債残高 11億2,283万円

◎病院事業会計

1. 損益計算書

項目	金額	項目	金額
医業費用	20億4,083万円	医業収益	18億1,664万円
医業外費用	1億1,006万円	医業外収益	3億8,324万円
特別損失	76万円	特別利益	3,581万円
計	21億5,165万円	計	22億3,569万円
当年度純利益	8,404万円		

2. 貸借対照表

項目	金額	項目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
固定資産	58億4,434万円	固定負債	54億4,177万円
流動資産	11億3,378万円	流動負債	3億8,825万円
		繰延収益	6億1,239万円
		(資本の部)	
		資本金	21億 170万円
		剰余金	△15億6,599万円
計	69億7,812万円	計	69億7,812万円

3. 企業債残高 42億4,346万円

4. 患者数 外来 延 7万6,367人 (1日平均 314人)
入院 延 4万 451人 (1日平均 111人)

地方消費税交付金(社会保障財源化分)が充てられる社会保障施策に要する経費

平成26年4月1日より消費税率(国・地方)が5%から8%へ引き上げられることに伴い、地方消費税交付金の増収分については、その用途を明確化し、社会保障施策に要する経費に充てるものとされています。

平成28年度赤平市一般会計決算における社会保障施策経費への充当事業については、下記のとおりです。

【歳入】地方消費税交付金(社会保障財源化分) 90,190千円

【歳出】地方消費税交付金(社会保障財源化分)が充てられる社会保障施策に要する経費 1,999,386千円

(単位：千円)

事業名		28年度 決算額	財源内訳					
			特定財源				一般財源	
			国庫支出金	道支出金	地方債	その他	引上げ分の地方消費税交付金	その他
社会福祉	障害者福祉事業	566,892	287,170	135,525	0	0	15,656	128,541
	高齢者福祉事業	84,042	0	838	9,700	16,576	6,181	50,747
	児童福祉事業	291,883	102,385	21,336	0	24,184	15,632	128,346
	生活保護扶助事業	558,718	448,448	21,185	0	3,757	9,264	76,064
	小計	1,501,535	838,003	178,884	9,700	44,517	46,733	383,698
保健衛生	健康増進事業	14,122	290	670	0	1,880	1,225	10,057
	救急医療対策事業	3,635	0	0	0	0	395	3,240
	予防対策事業	20,141	0	0	1,100	342	2,030	16,669
	母子保健事業	4,016	111	108	0	0	412	3,385
	小計	41,914	401	778	1,100	2,222	4,062	33,351
社会保険	国民健康保険 特別会計(繰出金)	160,748	10,219	35,572	0	0	12,481	102,476
	介護保険 特別会計(繰出金)	222,661	2,836	1,072	0	0	23,751	195,002
	後期高齢者医療 特別会計(繰出金)	72,528	0	43,395	0	0	3,163	25,970
	小計	455,937	13,055	80,039	0	0	39,395	323,448
合計		1,999,386	851,459	259,701	10,800	46,739	90,190	740,497

※ 地方消費税交付金(社会保障財源分)は、各事業に要する一般財源の比率に応じて按分して充当している。